

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ゆのはな月や	階数	地上4F
建設地	京都府亀岡市禰田野町佐伯下峠10	構造	S造
用途地域	無指定地域、防火地域	平均居住人員	52人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年12月 予定	評価の実施日	2020年2月25日
敷地面積	2,592 m ²	作成者	株式会社 川又建築設計事務所
建築面積	823 m ²	確認日	2020年2月27日
延床面積	2,098 m ²	確認者	株式会社 川又建築設計事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 86%
③上記+②以外の 86%
④上記+ 86%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 3
Q3 室外環境(敷地内): 2
LR1 エネルギー: 2
LR2 資源・マテリアル: 3

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 2.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		その他
総合 環境負荷に配慮し、効率の良い照明器具や節水器具を採用。		特になし。
Q1 室内環境 居室床面積の1/10以上の開閉可能な窓を確保し、利用者の健康・快適性に配慮している。	Q2 サービス性能 内装仕上には防汚性のある建材を採用し、維持管理に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 内装仕上にF☆☆☆☆又は告示対象外の建築材料を使用し、シックハウス対策等、宿泊者の快適性に配慮している。
LR1 エネルギー 太陽光発電の利用、LED照明等、省エネルギー基準をクリアする省エネ設備を採用。	LR2 資源・マテリアル 発泡剤を用いた断熱材等を使用しておらず、環境に配慮している。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出量の抑制に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される